

防災・安全交付金チェックシート

計画の名称： 下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業(2) (防災・安全) 事業主体名： 相生市

チェック欄	
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2) 下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3) 関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1) 事業実施に向けた機運がある。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成28年3月18日

計画の名称	1 下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業(2) (防災・安全)	重点計画の該当
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)	交付対象 相生市
計画の目標		

相生下水道管理センターの機能向上や質的向上に配慮しながら、計画的に老朽化施設の長寿命化・改築・更新を進め、雨水管渠を整備し浸水被害を解消し、安全安心な生活環境の確保を図る。

計画の成果目標(定量的指標)

- ・相生下水道管理センターの改築更新事業の実施率を17%(H28)から75%(H32)に向上させる。
- ・下水道による都市浸水対策達成率を91%(H27)から100%(H32)に向上させる。
- ・計画期間内に改築・更新を必要とする下水道施設の長寿命化計画を策定する。

定量的指標の定義及び算定式

- | | |
|--|-----------------------------|
| ① 相生下水道管理センターの改築更新工事の実施率
機械・電気設備の改築・更新工事の実施 | 改築更新済設備数/改築更新対象設備数(132施設) |
| ② 下水道による都市浸水対策達成率
雨水管渠整備工事の実施 | 浸水対策済面積/浸水対策を実施すべき面積(678ha) |
| ③ 改築更新診断により対象施設の長寿命化計画の策定率
下水道施設の長寿命化計画の策定 | 計画策定数/長寿命化計画策定必要施設数(3計画) |

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	備考
91%	95%	100%	
0%	50%	100%	

全体事業費	合計(A+B+C+D)	3,850百万円	A	3,850百万円	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合	0.0%
-------	-------------	----------	---	----------	---	---	---	---	---	---	------------	------

交付対象事業

A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
A1-1-1	下水道	一般	相生市	直接	相生市	処理場	改築	相生下水道管理センター改築更新事業	反応タンク、最終沈澱池他改築更新	相生市						1,900	策定済	
A1-1-2	下水道	一般	相生市	直接	相生市	処理場	改築	相生下水道管理センター改築更新事業(2)	受変電設備、自家発電設備改築更新	相生市						1,370	未策定	
A1-1-3	下水道	一般	相生市	直接	相生市	雨水	新設	佐方川排水区雨水路整備事業	雨水管 □2700×1400mm L=200m	相生市						220	—	
A1-1-4	下水道	一般	相生市	直接	相生市	雨水	新設	那波排水区雨水路整備事業	雨水管 □1100×1100mm L=290m	相生市						80	—	
A1-1-5	下水道	一般	相生市	直接	相生市	雨水	新設	普光沢川排水区雨水路整備事業	雨水管 □2000×1100mm L=400m	相生市						220	—	
A1-1-6	下水道	一般	相生市	直接	相生市	処理場	改築	相生下水道管理センター長寿命化計画策定事業(2)	下水道施設長寿命化計画策定	相生市						20	未策定	
A1-1-7	下水道	一般	相生市	直接	相生市	汚水・雨水	改築	ポンプ場長寿命化計画策定事業	下水道施設長寿命化計画策定	相生市						20	未策定	
A1-1-8	下水道	一般	相生市	直接	相生市	汚水・雨水	改築	下水管渠長寿命化計画策定事業	下水道施設長寿命化計画策定	相生市						20	未策定	
小計(下水道事業)													3,850	—				

A2 河川事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32			
小計(河川事業)																		

合計

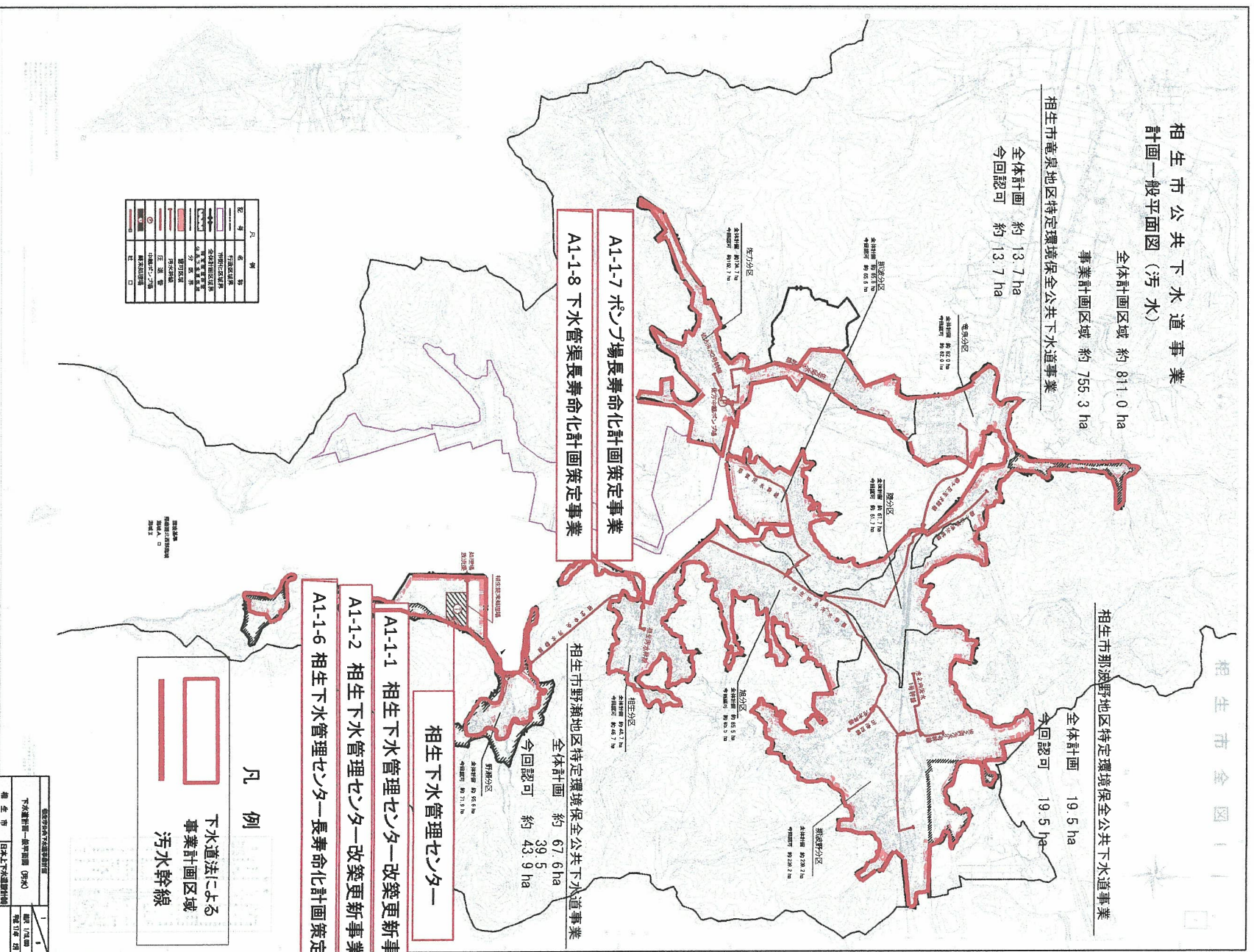
B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H28	H29	H30	H31	H32			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	下水道処理施設の長寿命化・改築・更新事業 (2) (防災・安全)	
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象
		相生市



下水道法による事業計画区域	汚水幹線
相生市	相生市

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	下水道処理施設の長寿命化・改築・更新事業 (2) (防災・安全)	
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象 相生市

